



KAWASAKI TAKATSU R.C.

第2590地区第3グループ 川崎高津ロータリークラブ

2010~2011

事務局：〒213-0041川崎市高津区溝口2-14-1むらたビル3F
 例会場：ホテルKSP TEL 044-819-2211
 例会日：毎週木曜日 12:30 / 毎月第4週 18:00
 会長：三富 末雄
 幹事：相馬 元



R.I.会長
Ray
Klingensmith

クラブ年度テーマ

『地域に根ざした信頼されるロータリーを目指して』

点鐘・開会宣言・歌唱

三富 末雄 会長 「それでこそロータリー」

報告

会長報告

*「ロータリーの友」英語版（2010-11年度版 年1回11月中旬発行 1冊525円送料込）の案内が届いております。ご希望の方は事務局までお申込み下さい。
 *9月8日(水)に会長幹事会があり、会長、幹事で出席致しました。

理事会報告

1. 11月のプログラム

11月4日(木)卓話 社会福祉協議会 栗原誠市事務局長 車椅子贈呈式 定例理事会

11日(木)12日(金) 親睦移動例会

18日(木) 第3回クラブ協議会

25日(木) 夜間例会 卓話 小田広昭副市長 鷺沼RCと合同例会

2. 納涼家族会決算書 承認されました。
3. 会費引落の件 自動引落ではなく振込方式とする
4. コピー機の件 富士ゼロックスとする。
5. 千葉元会員への推戴状の件(名誉会員) 承認されました。
6. 献血の件 2011年4月23日(土)とする。
7. 親睦移動例会の件 11月11日(木)~12日(金) 詳細は来月の理事会で決定
8. 9月30日(木) 夜間例会 高津消防署署長 佐久間真一氏卓話 10月21日(木)地区職業奉仕委員長 鈴木幹久氏卓話 幹事報告 近隣クラブ 例会変更のお知らせ
- * 新川崎RC:9月22日(水) 休会(定款細則により)
- * 川崎多摩RC:9月30日(木)18:30~ 移動例会 東京JAPAN税理士法人5F研修室
- * 川崎多摩RC:9月23日(木)休会(祝日 秋分の日)

第10回 例会記録

通算：第1207号

例会日：平成 22年 9月 9日

発行日：平成 22年 9月 16日

今週のプログラム：「早朝供養例会」

次回のプログラム：「第2回クラブ協議会」

ニコトネーションメッセージ(敬称略・順不同)

三富末雄 供養例会、よろしくお願い致します。

	件	合計	累計	目標額	達成率
ロータリー財団	10	10,000	106,000	300,000	35.33%
米山奨学会	11	11,000	104,000	540,000	19.26%
ニコトBOX	10	10,000	185,000	1,000,000	18.50%
クラブリーBOX	12	12,000	154,000	540,000	28.52%

	会員数	出席義務者	欠席数	出席率	MU	前々回修正
本日	27	25	7	72.00%		
前々回	27	25	6	8月26日分	3	88.00%

クラブ会報委員会

福嶋 徹委員長 茅根正之副委員長

鈴木良一委員 大橋健治委員

編集担当：茅根正之

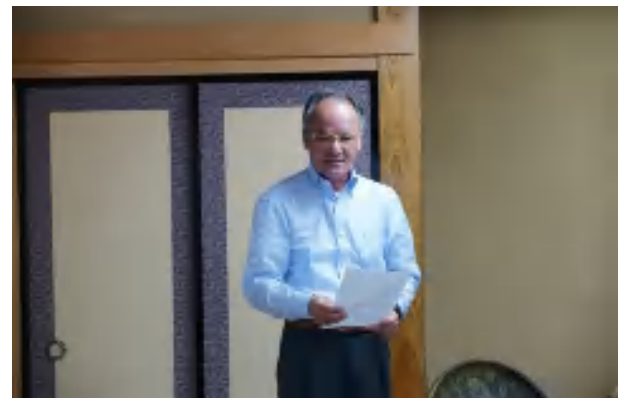
近隣クラブより会報が恵送されております。お目通し下さい。(順不同)

川崎中RC 川崎とどろきRC

諸事お知らせ

* 次週9月16日(木)は第2回クラブ協議会です。

期首資料のご準備をお願い致します。



早朝供養例会

大蓮寺 大橋定敏副住職

昨日の雨で夏の暑さもやっと一息ついたかと思えます。爽やかな風の中、皆様と一緒に物故会員の法要を致します。

最近話題となっている、高齢者の死亡届が出ていない問題がございます。今の時代、個人個人で活動していく流れではないかと思えます。私達の最小単位である家族の、100歳以上の親、兄弟の死亡がわからない。最小の団体である絆がだんだん切れていっていると思えます。

昔は家が重要視されていて、先祖あってこそその家であるという考えがまさに主流でした。しかしながらその考え方が今、個人の個性を生かすという中でだんだんすたれてきてこのような現状になってしまったのだと思えます。いくら個人個人と言いましても、私たちは先祖代々の命を継いでこの世に生を受けています。

この時代に先祖を大事にしよう、と言われても出来るものではありません。おじいちゃんを見たこともないお孫さんもいるかもしれません。

形に見えないものを敬う気持ちを日ごろから一緒に持ち、先祖を敬うようにすると、自然とお子さんに、お孫さんにと先祖をご回向することが代々受け継がれていくのだと思う訳でございます。

忙しいから通夜、葬式、法事に行かなくていいよ、ということなく、こういう時こそ一緒におじいちゃんはおばあちゃんだった、おばあちゃんはおじいちゃんだったと教えてあげることこそ、先祖代々というものを意識する貴重な時間ではないかと思えます。

田舎から出てきた方、分家されている方、それぞれがお家を構えています。そういう方には家には先祖がいないから仏壇がないという話を聞きますが、そういった時にも是非、仏壇や神壇とか各々の宗教のものを持たせてあげるのも本来でないかと思えます。

決して分家したから先祖がいない訳ではないのです。自分の祖先はおじいちゃんもおばあちゃんもひいおじいちゃんもいる訳です。先祖代々を分けて考えるのは悲しいことです。

家族一緒に手を合わせて頂くこと。この季節、皆様が物故の会員を弔うのも先祖を弔うのも気持ちは同じことです。

謝 辞

三富末雄会長

私たちはご先祖様から、生を受けているというお話を伺いました。



物故会員名簿

川邊 光夫 様	昭和	63年	5月24日没	70歳
野崎二三男 様	平成	2年	4月 8日没	64歳
村岸 孝 様	"	3年	7月16日没	65歳
古賀 春生 様	"	4年	12月 8日没	48歳
藤江 勝廣 様	"	7年	5月12日没	50歳
鈴木 英樹 様	"	9年	8月22日没	59歳
小黒 辰二 様	"	11年	2月14日没	74歳
村田 泰一 様	"	11年	4月10日没	78歳
小嶋 章光 様	"	11年	7月 2日没	72歳
新海 正亮 様	"	11年	10月24日没	63歳
浅川喜代治 様	"	15年	4月11日没	62歳
小黒 達夫 様	"	18年	8月29日没	56歳
原 芳郎 様	"	18年	11月26日没	81歳
持田 保雄 様	"	21年	12月13日没	97歳
宮坂 昌人 様	"	21年	12月14日没	63歳

